

週刊 学びのコミュニティー

第31号

平成21年11月4日発行

第1弾!

Hatoba

オリジナル課外学習

★星空観賞会★ 実施しました

10月28日(水)と29日(木)の2日間、それぞれ18:30~20:00まで、ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部の伏見 賢一准教授のご協力のもと、星空観賞会を行いました。28日には14名(学生6名、社会人3名、教員3名、小学生2名)が、29日には12名(学生5名、社会人4名、教員3名)の方が参加してくださいました。今回のコンセプトは“観測でもない。観察でもない。星空観賞。”あくまでも、のんびりと夜空を見上げ



ることにこだわりました。はじめに、学生支援室にて伏見先生

によるガイダンス(星にまつわる楽しいおはなし)があり、その後5号館屋上に移動。寝袋に入って星空を眺めました。その際、伏見先生が“星を指せる”強い光

線のレーザーポインターで星を示しつつ、説明をしてくださいました。また、現在ひときわ輝き、観望の好機である木星を天体観測室内にある望遠鏡で観察することも出来ました。星空観賞の後は、学生支援室に戻り、温かいコーヒーや紅茶などを飲みながら交流を深め、楽しいひと時となりました。



参加して下さったみなさんから「季節ごとにやって欲しい」「夏の夜空もみたい」「違う時間帯の星もみたい」など次の観賞会を期待する声も寄せられました。そんなみなさんの学びへの好奇心に応えていけたらいいなと思っています。

♪企画の持ち込み大歓迎です♪

次のHatoba企画は・・・

恋のうた学習会

今も昔も恋焦がれる気持ちは同じ

この機会にぜひ昔の人たちの恋愛に想いを馳せてみませんか?

毎週金曜日 15:00~16:30頃 学生支援室にて(予定)

“愛のうた”の宝庫と呼ばれる“万葉集”に収録されているうたを題材に、学習会を進めていこうと思います。詳細は追ってお知らせします。お問い合わせは学生支援室へ。

君待つと我が恋ひ居れば我が宿の簾動かし秋の風吹く 額田王

～編集後記～

文化の日を前後して、各地でさまざまなイベントが行われますが、徳島大学も10月31日~11月2日までの3日間大学祭が実施されました。各学部、各サークルの趣向をこらした催し物がたくさん企画され、模擬店やステージなど、学生さんたちの生き生きとした姿を拝見することができました。Hatobaの活動においても、そんな風に生き生きと自分を発揮する姿が見られることを楽しみにしています。(境)